

地蔵1on1メソッド

話し手向けガイドブック

部下(話し手)向け簡易ガイド&FAQ

2025年4月10日

1on1ミーティングとは



1on1(ワンオンワン)とは、あなたと上司が1対1で定期的に行う面談のことです。

曲頻度

週1回、隔週など 定期的に実施

⑤ 時間

15分~30分程度 集中した対話時間

参加者

あなた(話し手) 上司(聞き手)

1on1の目的

★ この時間はあなたのための時間です ★

あなたが仕事で感じていること、考えていること、困っていることなどを話すため

自分の考えを口に出すことで、考えを整理し、解決の糸口や新たな気づきを発見するため

あなたの成長やキャリアについて相談するため

上司とのコミュニケーションを深め、信頼関係を築くため

あなたのビジョンと会社が求める成果をすり合わせ、より良い働き方を見つけるため

あなたが安心して仕事に取り組める環境を作るため

評価面談との違い

1on1は評価のための面談ではありません

地蔵1on1



- ❷ あなたのための対話の場
 - ☑ 本音を話せる環境
- ❷ リラックスして参加できる
 - ☑ 評価と切り離された場

点数や評価を気にせず話せる

評価面談



- ■業績の振り返り
- ●目標の達成度確認
 - 흩評価結果の説明
 - ●次期の目標設定

評価を決めるための面談

VS

1on1の基本(主役と内容)

主役はあなた <u>あなたが話したいこと</u>を中心に進みます あなた 上司 ●話し手 ↑聞き役 66 上司は<u>「地蔵スタイル」</u>で話を聴きます 99

話す内容は自由



何でも<u>OK</u>です

- 最近うまくいったこ と
- 🕕 困っていること

❤️ 挑戦したいこと

- **4** キャリアについて
- **会社のことで気になる** *こと*
- ちょっとした雑談
- ❷ あなたの話したいことを自由に話せます

事前準備について (任意)

❷ 必須ではありません





準備がなくても全く問題ありませんその場で思いついたことを話しましょう

基本的な流れ(30分の場合)



安心して話せる場



安心の環境づくり

上司はあなたの話を

否定したり、すぐにアドバイスしたりせず、まずは受け止めることを意識しています。

あなたが**安心して本音を話せる**ように心がけています。

66 上司は「地蔵スタイル」で、じっくりあなたの話に耳を傾けま す



♥ 信頼関係の構築

メモについて

△ プライバシー配慮

上司は対話の内容を理解するために メモを取ることがあります。

もし記録として残してほしくない話題があれば:

💢 伝え方の例

「ここはメモを取らないでいただけますか」

遠慮なく伝えてくださいね。

よくある質問 (FAQ)

Q1 何を話せばいいか分からないのですが...

無理に特別な話題を用意する必要はありません。「特にありません」 でも大丈夫です。

最近あった出来事、気になったこと、嬉しかったこと、モヤモヤしたことなど、**些細なことでも構いません**。

 話しているうちに考えがまとまることもあります。雑談だけで もOK! Q2 評価に関係しますか?

基本的に、1on1は**評価のための場ではありません**。

あなたの状況を理解し、サポートするための時間です。 **安心して正直な気持ちを話してください**。

ただし、目標設定など評価に関連する話題が出る可能性はあります。

Q3 上司に相談しにくい悩みはどうすれば?

話すかどうかはあなたが決めて大丈夫です。無理に話す必要はありません。

もし話したいけれど話しにくい場合は...

「少し相談しにくいのですが…」と前置きしてみるのも良い でしょう。 Q4 会社や他の人への不満を言ってもいいですか?

はい、大丈夫です。上司はまずあなたの気持ちを受け止めてくれます。

ただし、より建設的な対話のために:

○ 「こういう事実があって、こう感じている」と具体的に伝えると良いでしょう。

よくある質問 (FAQ)

Q5 上司が全然アドバイスしてくれないのですが...

この1on1では、上司はまず**「聴く」ことを最優先**しています。 もし具体的なアドバイスや意見が欲しい場合は:

「〇〇について、アドバイスをいただけますか?」と具体的に 伝えてみましょう。 Q6 事前準備は必要ですか?

特に必須ではありません。

「このことについて話したいな」というテーマがあれば、事前に考 えておくとスムーズかもしれません。

Q7 話している途中で沈黙があると、気まずいです...

沈黙は、

あなたが考えを深めたり、言葉を探したりするための大切な時間で す。

上司は意図的に沈黙を作り、あなたが自分のペースで考えを整理するのを待っています。

● これを「脳に汗をかく時間」と捉えています。焦らず、自分 の言葉で話せるタイミングを待ちましょう。 **Q8** 厳しいフィードバックを受けたら?

まずは冷静に聞くことが大切です。感情的にならず、上司の伝えたい内容を最後まで聞きましょう。

「具体的にどのような行動についてですか?」など、事実を 確認する質問も有効です。

自分の成長にどう活かせるかという視点で考えてみると、前向きな一歩につながります。